

令和4年5月13日

## 教育計画説明会、部活動保護者会あいさつ

練馬区立開進第二中学校  
校長 牧野 英一

本日はお忙しい中、本校の教育計画説明会、部活動保護者会にお越しいただきありがとうございます。

現在生徒は、今年度のスローガンである「開二行事の復興」に向けて、先手必勝の意識を大切にして、今何ができるのか、どうすればできるのかを考えながら学校生活を送っています。

本日、学校だより5月号を配布しております。9日の全校朝礼で話した内容を後程ご覧ください。なぜ、あいさつをするのか。本校の今年度のスローガン、運動会の合言葉等の内容です。

さて、3年生は、5月10日から昨日まで、宮城県南三陸町で、農業、林業、漁業体験そして、現地で被災した方のお話を聞き、被災地を実際に見て、自然災害の脅威や命の大切さについて学んできました。

いつ、何が起こるか分からない、今日の状況では、正しい情報に基づいてよく考え、よく想像して、自分で判断し、積み重ねることが、大切な人を守ることにつながるというお言葉が胸に突き刺さりました。

本日の教育計画説明会ですが、本年度の本校の教育計画や評価・評定の方法などについて後程、教務主任の小美野（おみの）主幹教諭から話がありますのでお聞きください。

教務主任の説明に先立ち、私から評価・評定について1点だけ話をします。

評価・評定について、最も多いお問い合わせは、どこの中学校でも、定期考査の点数が90点なのに、なぜ5あるいは4ではないかという点数と評定に関することです。

評価については、定期考査や小テスト、技能テストの点数などで評価する、知識・技能の内容。それから、根拠や理由などをレポートなどで評価する思考・判断・表現。

授業中に取り組む姿勢や提出物、ノートなどで評価する主体的に学習に取り組む態度の3つの観点があり、原則として3つの観点を均等に点数化します。

従いまして、例えば、定期考査の点数が90点であっても、レポートや提出物を出していない場合は、90+0+0となり、3観点の合計は90点となります。

詳しくは、後程、小美野（おみの）教務主任の説明でお聞きください。なお、今後評価・評定に関する窓口は、小美野（おみの）教務主任となりますので、ご質問などがある場合は、小美野教諭主任までお願いします。また、小美野教務主任が不在の場合は、中野副校長までお願いします。

また、教育計画説明会の後、部活動保護者会があります。本日、令和4年度の本校の部活動運営方針、部活動顧問活動日一覧を配布しております。部活動運営方針では、部活動の意義、本校の指導・運営体制、合理的で効果的な活動について掲載していますので、後程、ご覧ください。

合わせて、生徒用に配布した部活動留意事項もご覧いただき、ご理解とご協力をお願いいたします。